

セキュリティソフトの監視例外設定

Symantec Endpoint protection

2018年10月26日

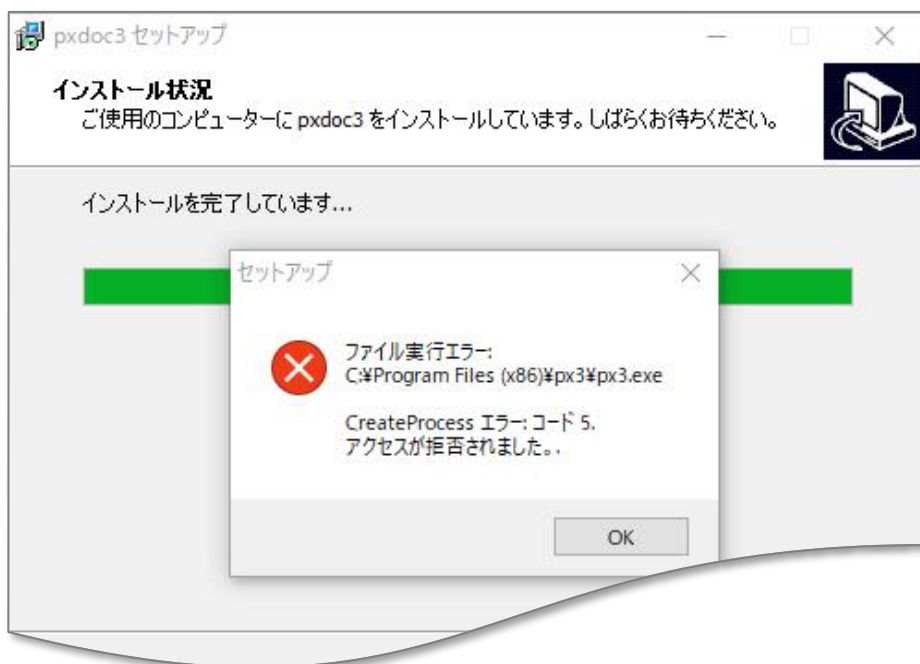
Symantec Endpoint protection の誤検出

Symantec Endpoint protection の誤検出によって、PXDOC のインストールが失敗したり、インストールが成功して使用できていたのに、しばらくして正常に動作しなくなるようなことがあります。

インストール時のトラブル

インストール時に、以下のようなエラー画面が表示されたら、インストールは失敗しています。

この場合、インストールを中断せずに、最後まで実行してください。インストールが完了した後、次章「**Symantec Endpoint protection の例外設定**」を実行してください。



上記のようなエラーが出なくても、インストールが失敗していることがあります。その場合にも、Symantec Endpoint protection の誤検出を疑ってください。

インストールの後のトラブル

インストールが成功して正しく印刷できていたのに、しばらくして、印刷できなくなることがあります。このような場合も、Symantec Endpoint protection の誤検出の可能性がります。

Symantec Endpoint Protection の例外設定

例外ポリシーに追加する

1. スタートボタンから、「すべてのプログラム」→「Symantec Endpoint protection manager フォルダ」を開いて、「Symantec Endpoint protection manager」を起動してください。



2. 「ポリシー」をクリックしてください。



3. ポリシーを開くと下記画面になります。「例外」をクリックしてください。



4. 「例外ポリシー」内の、「例外ポリシーの行」をダブルクリックしてください。



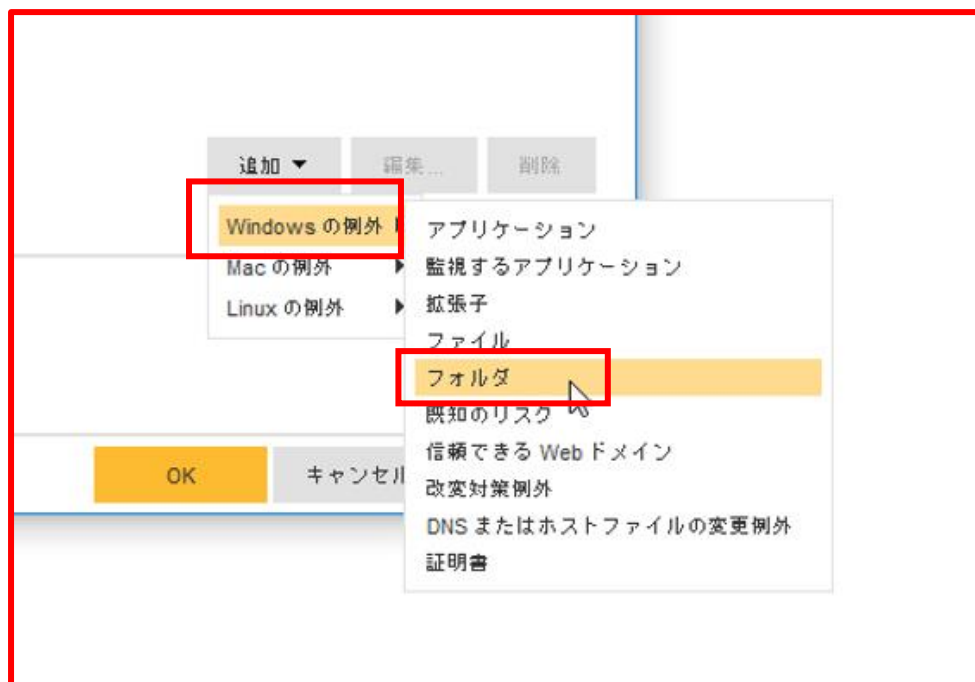
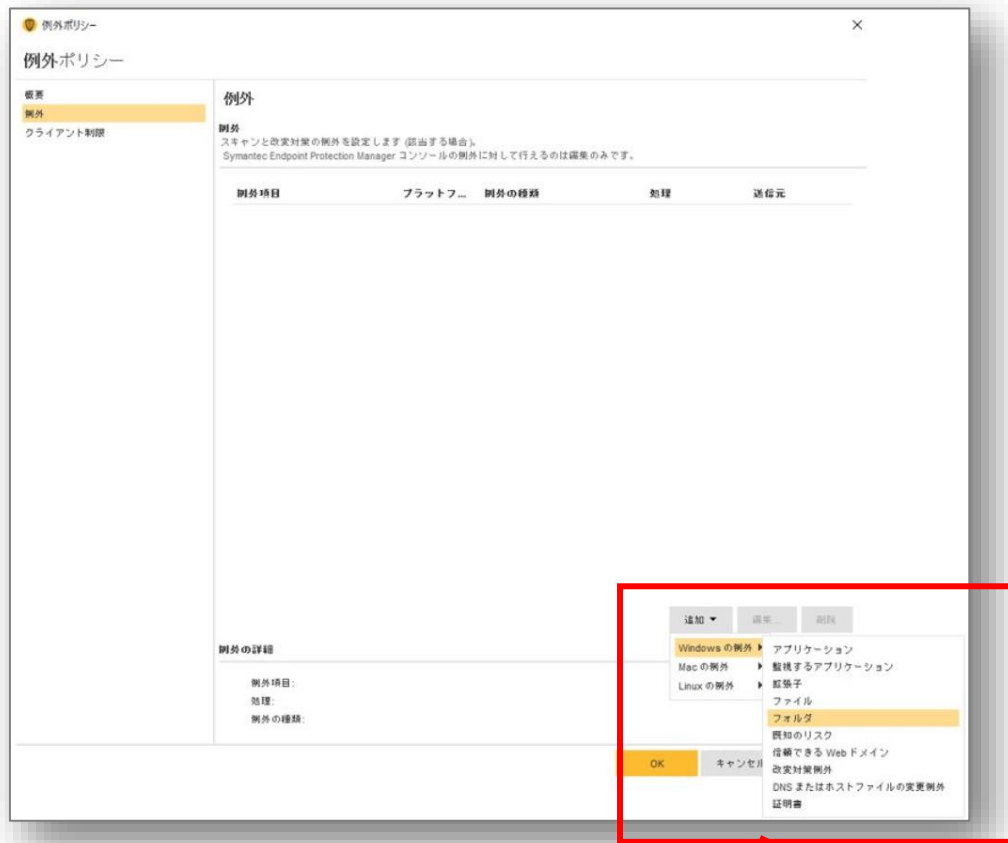
5. 例外ポリシー設定画面から「例外」をクリックしてください。



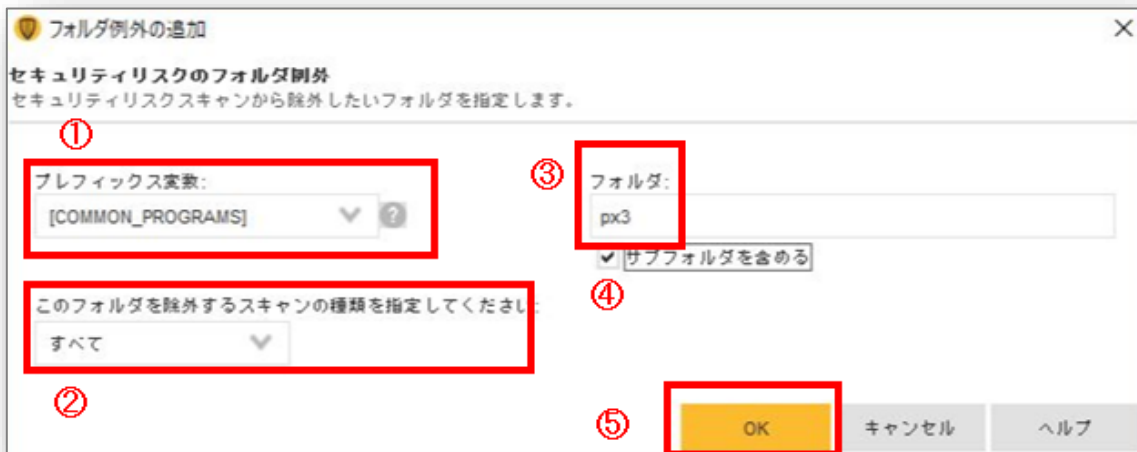
6. 例外設定ページが表示されます。「追加」ボタンをクリックしてください。



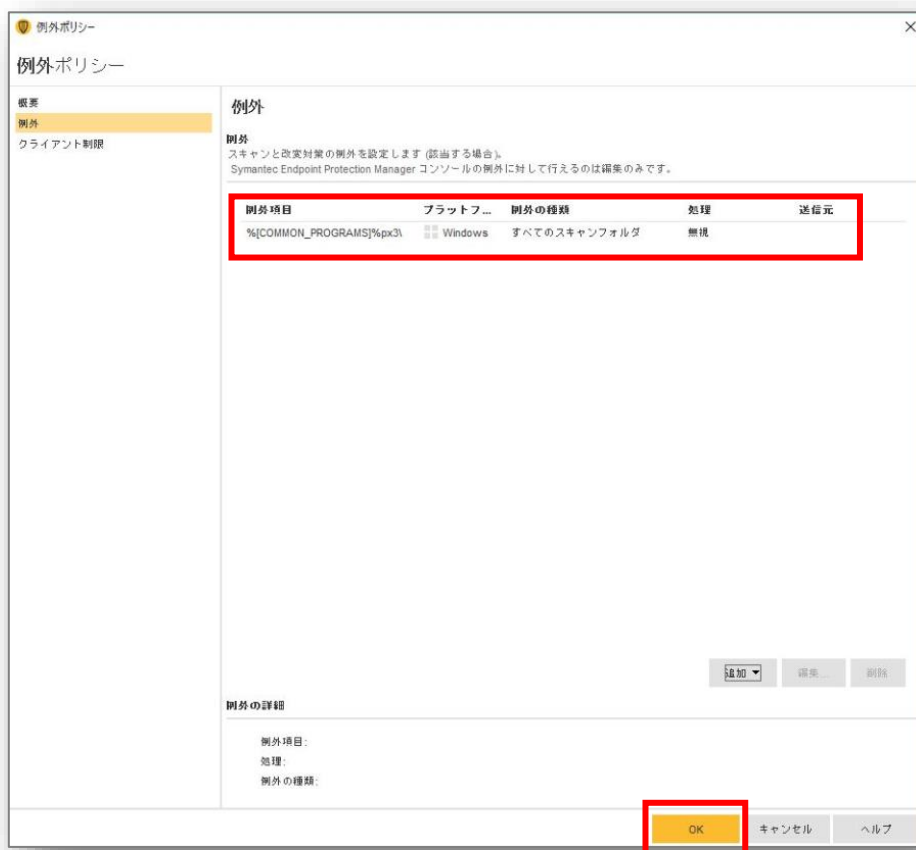
7. 「追加」のプルダウンが開きます。「Windows の例外」→「フォルダ」を押してください。



8. フォルダ例外の追加画面で、以下のように設定してください。
 - ① プレフィクス：[COMMON_PROGRAMS]
 - ② このフォルダを除外するスキャンの種類を指定してください：すべて
 - ③ フォルダ：px3と入力してください。
 - ④ サブフォルダを含めるにチェック してください。
 - ⑤ 最後に「OK」ボタンをクリックしてください。



9. 例外項目に %[COMMON_PROGRAMS]%px3\がある事を確認してください。確認できたら「OK」ボタンをクリックしてください。



10. Symantec Endpoint protection manager を終了します。
 11. PXDOC のインストールをもう一度行い、印刷できることを確認してください。
-